

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 東亜建設工業株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 1885 URL <https://www.toa-const.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 優樹
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部総務部長 (氏名) 木村 徹也 (TEL) 03-6757-3821
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	132,909	△0.6	6,738	6.3	7,034	12.2	4,460	11.0
2020年3月期第3四半期	133,710	13.3	6,337	141.6	6,266	142.3	4,019	83.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,517百万円(8.7%) 2020年3月期第3四半期 5,077百万円(501.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期第3四半期	227.48		191.03	
2020年3月期第3四半期	193.65		189.86	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	207,296		73,703		35.2	
2020年3月期	202,657		69,166		33.8	

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 72,950百万円 2020年3月期 68,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2020年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
2021年3月期	—	—	—	50.00	50.00	
2021年3月期(予想)				50.00	50.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	191,000	0.4	6,800	△14.5	6,900	△9.3	4,500	△10.1	229.55	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	22,494,629株	2020年3月期	22,494,629株
2021年3月期3Q	2,887,311株	2020年3月期	2,891,072株
2021年3月期3Q	19,606,111株	2020年3月期3Q	20,755,724株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託 (BBT) にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
3. (参考) 四半期財務諸表(個別)	10
(1) (要約) 四半期個別貸借対照表	10
(2) (要約) 四半期個別損益計算書	13
4. 補足情報	14
(1) 2021年3月期第3四半期累計期間の個別売上高・受注等の概況	14
(2) 2021年3月期通期個別受注予想	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響による経済活動の停滞等、景気は厳しい状況にあります。今後の先行きについても、引き続き国内外の感染症の動向による経済への影響に注視が必要な状況が続いております。

建設業界におきましては、国内実体経済の落ち込みによる民間建設投資の減少が懸念されるものの、2020年12月11日に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、5年間で約15兆円の予算が計上されるなど政府建設投資は引き続き堅調に推移していくことが想定されます。一方、海外においては、国によっては政府による統制や出入国の制限等により、工事の継続に支障をきたす状況にもなっておりましたが、工事が再開される現場が徐々に増えつつあります。

このような状況下、当社グループは事業構造の変革を基本方針とする中期経営計画（2020～2022年度）を着実に推進し、継続的な変化と成長を続けてまいります。

なお、地盤改良工事における施工不良等の瑕疵修補に関しては、すべての工事で施工が完了し、引き渡しを行いました。一部の空港では、施工後のモニタリングを実施しており、供用に障害が無いことが確認されております。引き続き再発防止の取り組みを継続的に実施していくことにより、信頼の回復に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は132,909百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益は6,738百万円（前年同四半期比6.3%増）、経常利益は7,034百万円（前年同四半期比12.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,460百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

当社グループのセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(国内土木事業)

海上土木分野を中心に、港湾・鉄道・道路などのインフラ・社会資本の整備に継続的に取り組んでおります。新型コロナウイルスによる大きな影響はみられず、施工は順調に推移しているものの、前年同四半期と比べて大きく売上高を計上する個別案件が少なかったことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は、67,512百万円（前年同四半期比4.6%減）となりました。

一方で一部不採算工事の損益を改善できたことなどから、セグメント利益（営業利益）は5,486百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。

なお、当社個別の受注高については、海上土木分野だけでなく、各高速道路会社をターゲットに道路工事の受注拡大に注力した結果、95,825百万円（前年同四半期比48.3%増）となりました。

(国内建築事業)

特命案件・企画提案案件・設計施工案件を中心に取り組んでおります。新型コロナウイルスによる大きな影響はみられず、物流や住宅分野等の大型案件で売上高を伸ばし、当第3四半期連結累計期間の売上高は40,584百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

工事の採算性も改善し、セグメント利益（営業利益）は2,529百万円（前年同四半期比29.5%増）となりました。

なお、当社個別の受注高については、物流や住宅分野を中心に45,603百万円（前年同四半期比52.8%増）となりました。

（海外事業）

東南アジアを中心に中東・アフリカなどにおいて、海上土木工事などに取り組んでおります。一部の国で新型コロナウイルスに起因する工事中断の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,386百万円（前年同四半期比14.1%減）、セグメント損失（営業損失）は810百万円（前年同四半期はセグメント利益452百万円）となりました。

なお、当社個別の受注高については12,450百万円（前年同四半期比41.4%減）となりました。

（その他）

当第3四半期連結累計期間の売上高は7,425百万円（前年同四半期比3.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1,656百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4,638百万円増加し、207,296百万円となりました。これは、主に設備投資に伴い有形固定資産が増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末と比較して100百万円増加し、133,592百万円となりました。これは、主に長期借入金が減少した一方で、未成工事受入金や預り金が増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して4,537百万円増加し、73,703百万円となりました。なお、自己資本比率は35.2%と、前連結会計年度末と比較して1.4ポイント増加しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績において、経常利益が通期の連結業績予想値を上回るとともに、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても順調に推移しております。現在のところ、2020年6月22日に公表いたしました業績予想について変更はありませんが、当社グループを取り巻く環境や年度末に向けての新型コロナウイルス感染症の動向等を踏まえ、今後修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	43,767	32,860
受取手形・完成工事未収入金等	83,275	83,639
未成工事支出金等	7,310	7,887
販売用不動産	2,116	1,986
立替金	12,068	16,092
その他	5,372	11,767
貸倒引当金	△319	△328
流動資産合計	153,591	153,906
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,458	4,753
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	2,421	2,006
土地	18,683	19,112
その他	3,842	8,498
有形固定資産合計	29,405	34,371
無形固定資産	990	1,010
投資その他の資産		
投資有価証券	10,642	12,169
その他	8,581	6,391
貸倒引当金	△553	△552
投資その他の資産合計	18,670	18,008
固定資産合計	49,066	53,389
資産合計	202,657	207,296
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,796	31,335
電子記録債務	11,894	15,588
短期借入金	14,736	14,930
未払法人税等	1,051	900
未成工事受入金	10,105	14,770
預り金	21,161	25,591
完成工事補償引当金	586	552
工事損失引当金	2,630	1,616
施工不良関連損失引当金	1,500	483
その他	6,237	3,440
流動負債合計	104,699	109,209
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	7,000	7,000
長期借入金	12,734	8,265
再評価に係る繰延税金負債	2,320	2,320
退職給付に係る負債	5,351	4,542
役員株式給付引当金	36	51
その他	1,348	2,202
固定負債合計	28,791	24,382
負債合計	133,491	133,592

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,976	18,976
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	31,773	35,247
自己株式	△4,066	△4,061
株主資本合計	64,805	68,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,571	3,094
繰延ヘッジ損益	△27	△28
土地再評価差額金	3,659	3,659
退職給付に係る調整累計額	△2,547	△2,060
その他の包括利益累計額合計	3,656	4,665
非支配株主持分	703	752
純資産合計	69,166	73,703
負債純資産合計	202,657	207,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	133,710	132,909
売上原価	119,175	118,299
売上総利益	14,535	14,609
販売費及び一般管理費	8,198	7,871
営業利益	6,337	6,738
営業外収益		
受取利息	41	16
受取配当金	259	298
保険差益	4	518
その他	25	25
営業外収益合計	330	858
営業外費用		
支払利息	220	198
為替差損	53	120
保証料	60	118
支払手数料	32	115
その他	34	10
営業外費用合計	401	562
経常利益	6,266	7,034
特別利益		
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	197	23
その他	1	—
特別利益合計	208	23
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	19	223
減損損失	2	—
その他	169	35
特別損失合計	191	261
税金等調整前四半期純利益	6,284	6,795
法人税、住民税及び事業税	445	783
法人税等調整額	1,749	1,502
法人税等合計	2,195	2,286
四半期純利益	4,089	4,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,019	4,460

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,089	4,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	673	523
繰延ヘッジ損益	20	△1
退職給付に係る調整額	294	486
その他の包括利益合計	988	1,008
四半期包括利益	5,077	5,517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,007	5,468
非支配株主に係る四半期包括利益	69	48

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

当社は、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数として13年で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、第1四半期連結会計期間より費用処理年数を12年に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大が会計上の見積りに与える影響)

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、当社グループにおいては、海外の一部の工事について施工中断等の影響が生じております。既に再開し始めた工事がある一方、再開していない一部の工事については施工中断等による影響が2021年3月までの一定期間続くものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性の判断、固定資産の減損の判定及び工事原価総額について、会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の影響や収束時期等を予測することが難しい状況にありますので、将来における財政状態及び経営成績が、これらの見積り及び仮定とは異なる結果となる可能性があります。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	70,779	35,501	20,237	126,518	7,192	133,710	—	133,710
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	33	—	33	20,580	20,614	△20,614	—
計	70,779	35,535	20,237	126,551	27,773	154,325	△20,614	133,710
セグメント利益	4,735	1,953	452	7,140	1,812	8,953	△2,615	6,337

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業、PFI事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△2,615百万円には、セグメント間取引消去77百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,693百万円が含まれております。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内土木 事業	国内建築 事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	67,512	40,584	17,386	125,484	7,425	132,909	—	132,909
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	100	60	—	160	20,397	20,557	△20,557	—
計	67,612	40,645	17,386	125,644	27,822	153,467	△20,557	132,909
セグメント利益又は損失(△)	5,486	2,529	△810	7,205	1,656	8,862	△2,123	6,738

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、建設機械の製造・販売及び修理事業、PFI事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△2,123百万円には、セグメント間取引消去137百万円及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,261百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。なお、科目の区分掲記につきましては一部要約しております。

(1) (要約) 四半期個別貸借対照表

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)	増減
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金預金	39,838	29,260	△10,577
受取手形	1,897	3,964	2,066
完成工事未収入金	76,428	76,167	△261
兼業事業未収入金	1,953	404	△1,548
未成工事支出金	5,645	5,020	△624
兼業事業支出金	135	1,365	1,229
販売用不動産	2,009	1,940	△69
その他	18,210	28,754	10,544
貸倒引当金	△313	△322	△9
流動資産合計	145,806	146,556	750
II 固定資産			
1 有形固定資産			
土地	15,144	15,573	429
その他	7,410	12,160	4,749
有形固定資産合計	22,554	27,733	5,178
2 無形固定資産	923	947	23
3 投資その他の資産			
投資有価証券	10,059	11,496	1,437
繰延税金資産	4,998	3,215	△1,782
その他	5,114	4,828	△286
貸倒引当金	△553	△552	0
投資その他の資産合計	19,618	18,987	△630
固定資産合計	43,097	47,668	4,570
資産合計	188,903	194,224	5,321

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)	増減
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形	4,020	4,468	447
電子記録債務	14,310	18,551	4,241
工事未払金	26,459	22,393	△4,066
短期借入金	13,541	13,405	△135
未成工事受入金	9,813	13,705	3,891
完成工事補償引当金	586	552	△33
工事損失引当金	2,612	1,612	△1,000
施工不良関連損失引当金	1,500	483	△1,016
その他	31,772	34,154	2,382
流動負債合計	104,616	109,327	4,711
II 固定負債			
転換社債型新株予約権付社債	7,000	7,000	—
長期借入金	11,588	8,040	△3,548
再評価に係る繰延税金負債	2,320	2,320	—
退職給付引当金	1,203	1,088	△114
役員株式給付引当金	36	51	15
その他	213	1,121	907
固定負債合計	22,362	19,622	△2,740
負債合計	126,978	128,949	1,971

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)	増減
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(純資産の部)			
I 株主資本			
1 資本金	18,976	18,976	—
2 資本剰余金			
資本準備金	4,744	4,744	—
その他資本剰余金	13,429	13,429	—
資本剰余金合計	18,173	18,173	—
3 利益剰余金			
その他利益剰余金			
別途積立金	14,000	14,000	—
繰越利益剰余金	8,300	11,027	2,727
利益剰余金合計	22,300	25,027	2,727
4 自己株式	△3,539	△3,534	4
株主資本合計	55,910	58,642	2,731
II 評価・換算差額等			
1 その他有価証券評価差額金	2,381	3,000	619
2 繰延ヘッジ損益	△27	△28	△1
3 土地再評価差額金	3,659	3,659	—
評価・換算差額等合計	6,013	6,632	618
純資産合計	61,924	65,274	3,349
負債純資産合計	188,903	194,224	5,321

(2) (要約) 四半期個別損益計算書

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	増減
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 売上高	128,079	126,333	△1,745
II 売上原価	115,225	113,813	△1,412
売上総利益	12,853	12,520	△333
III 販売費及び一般管理費	7,492	7,230	△262
営業利益	5,361	5,290	△71
IV 営業外収益	327	857	530
V 営業外費用	369	542	172
経常利益	5,319	5,605	286
VI 特別利益	207	23	△184
VII 特別損失	176	43	△132
税引前四半期純利益	5,350	5,585	235
法人税、住民税及び事業税	126	325	199
法人税等調整額	1,700	1,530	△169
法人税等合計	1,826	1,855	29
四半期純利益	3,523	3,729	205

4. 補足情報

(1) 2021年3月期第3四半期累計期間の個別売上高・受注等の概況

①個別売上高

(単位：百万円)

区 分		前事業年度 (2019.4.1~2019.12.31)		当事業年度 (2020.4.1~2020.12.31)		増減	増減率
		金額	(構成比率)	金額	(構成比率)		
完 成 工 事 高	土 木	国内官公庁	51,723 (40.4 %)	51,278 (40.6 %)	△445	△0.9 %	
		国内民間	18,236 (14.2)	15,277 (12.1)	△2,958	△16.2	
		海 外	19,247 (15.0)	17,208 (13.6)	△2,039	△10.6	
		計	89,208 (69.6)	83,764 (66.3)	△5,443	△6.1	
	建 築	国内官公庁	5,022 (3.9)	1,193 (0.9)	△3,829	△76.2	
		国内民間	30,431 (23.8)	39,312 (31.1)	8,881	29.2	
		海 外	885 (0.7)	65 (0.1)	△820	△92.7	
		計	36,339 (28.4)	40,570 (32.1)	4,231	11.6	
	合 計	国内官公庁	56,746 (44.3)	52,472 (41.5)	△4,274	△7.5	
		国内民間	48,667 (38.0)	54,590 (43.2)	5,922	12.2	
		海 外	20,133 (15.7)	17,273 (13.7)	△2,860	△14.2	
		計	125,547 (98.0)	124,335 (98.4)	△1,211	△1.0	
	開 発 事 業 等	1,004 (0.8)	1,308 (1.0)	304	30.4		
	不 動 産 等 売 上 高	1,527 (1.2)	689 (0.6)	△838	△54.9		
	合 計	128,079 (100.0)	126,333 (100.0)	△1,745	△1.4		

②個別受注高

(単位：百万円)

区 分		前事業年度 (2019.4.1~2019.12.31)		当事業年度 (2020.4.1~2020.12.31)		増減	増減率
		金額	(構成比率)	金額	(構成比率)		
建 設 事 業	土 木	国内官公庁	43,715 (37.8 %)	65,298 (42.5 %)	21,583	49.4 %	
		国内民間	18,605 (16.1)	26,969 (17.5)	8,363	45.0	
		海 外	21,034 (18.2)	12,148 (7.9)	△8,886	△42.2	
		計	83,355 (72.1)	104,417 (67.9)	21,061	25.3	
	建 築	国内官公庁	3,501 (3.0)	252 (0.2)	△3,248	△92.8	
		国内民間	26,253 (22.7)	45,224 (29.4)	18,971	72.3	
		海 外	48 (0.0)	223 (0.1)	174	356.1	
		計	29,803 (25.7)	45,701 (29.7)	15,897	53.3	
	合 計	国内官公庁	47,216 (40.8)	65,551 (42.7)	18,335	38.8	
		国内民間	44,858 (38.8)	72,194 (46.9)	27,335	60.9	
		海 外	21,083 (18.2)	12,372 (8.0)	△8,711	△41.3	
		計	113,158 (97.8)	150,118 (97.6)	36,959	32.7	
	開 発 事 業 等	2,534 (2.2)	3,761 (2.4)	1,227	48.4		
	合 計	115,692 (100.0)	153,879 (100.0)	38,186	33.0		

③個別手持高

(単位：百万円)

区 分		前事業年度 (2019.12.31現在)		当事業年度 (2020.12.31現在)		増減	増減率
		金額	(構成比率)	金額	(構成比率)		
建 設 事 業	土 木	国内官公庁	75,584 (35.8 %)	90,024 (32.4 %)	14,440	19.1 %	
		国内民間	21,793 (10.4)	28,281 (10.2)	6,488	29.8	
		海 外	61,654 (29.2)	92,522 (33.3)	30,868	50.1	
		計	159,031 (75.4)	210,828 (75.9)	51,796	32.6	
	建 築	国内官公庁	7,661 (3.7)	5,764 (2.1)	△1,896	△24.8	
		国内民間	41,621 (19.7)	57,391 (20.6)	15,770	37.9	
		海 外	95 (0.0)	214 (0.1)	118	123.9	
		計	49,378 (23.4)	63,371 (22.8)	13,992	28.3	
	合 計	国内官公庁	83,245 (39.5)	95,788 (34.5)	12,543	15.1	
		国内民間	63,415 (30.1)	85,673 (30.8)	22,258	35.1	
		海 外	61,750 (29.2)	92,736 (33.4)	30,986	50.2	
		計	208,410 (98.8)	274,199 (98.7)	65,789	31.6	
	開 発 事 業 等	2,546 (1.2)	3,525 (1.3)	978	38.4		
	合 計	210,957 (100.0)	277,725 (100.0)	66,767	31.6		

(2) 2021年3月期通期個別受注予想

	受注高	
2021年3月期予想	235,000 百万円	13.2 % (前年同期比増減率)
2020年3月期実績	207,646	△3.6